

令和3年度 都道府県・政令指定都市 男女共同参画主管課長会議資料

女性消防団員の確保について

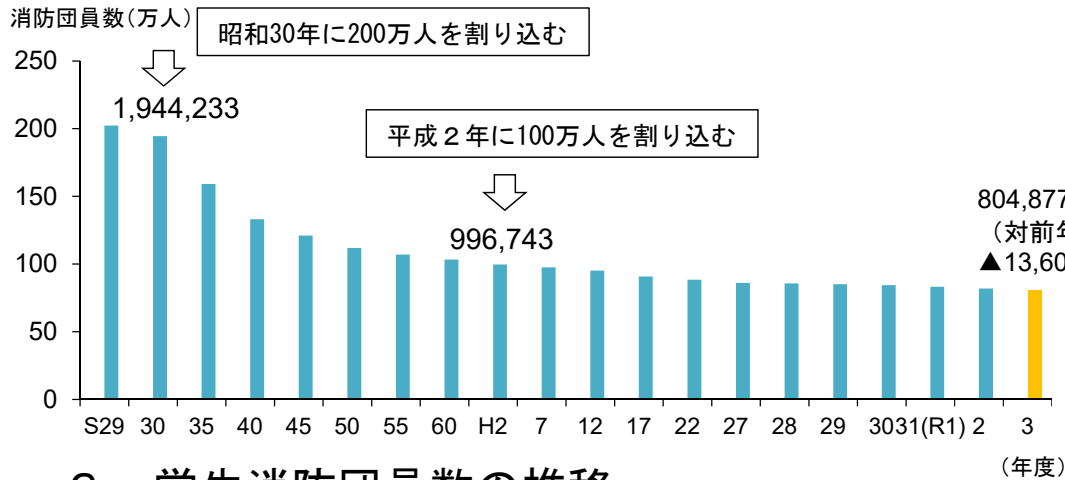
令和4年1月20日

総務省消防庁 国民保護・防災部 地域防災室

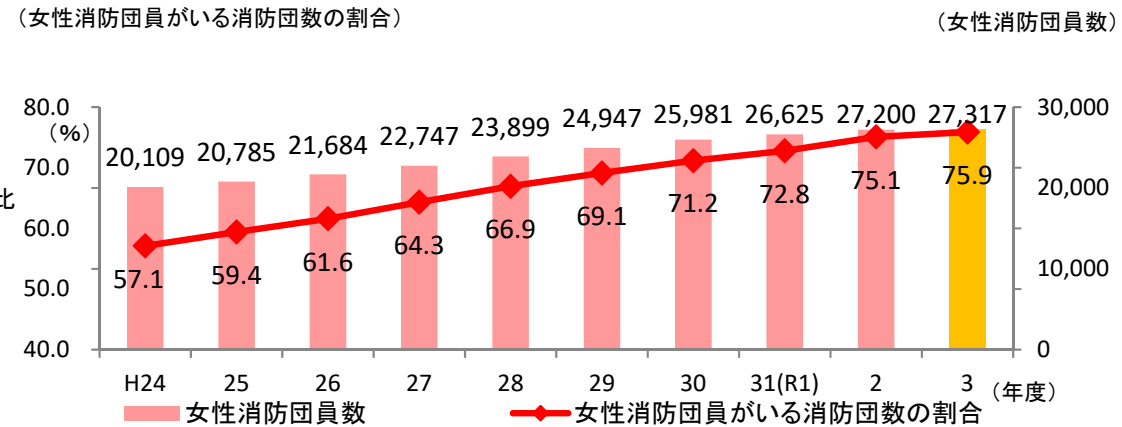
消防団の現状

- R3.4.1時点の消防団員数は804,877人 (▲13,601人 (▲1.7%))。入団者数：34,553人、退団者数：48,154人
- 重点的に取り組んできた女性団員、機能別団員については増加傾向。学生団員については若干減少。
 - ・ 女性団員 27,317人 (+117人 (+0.4%)) ※ 女性団員がいる消防団数は1,668団 (+17団)
 - ・ 学生団員 5,387人 (▲17人 (▲0.3%)) ※ 学生団員がいる消防団数は668団 (+28団)
 - ・ 機能別団員 29,371人 (+3,276人 (+12.6%)) ※ 機能別団員制度は616市町村で導入済 (+58市町村)

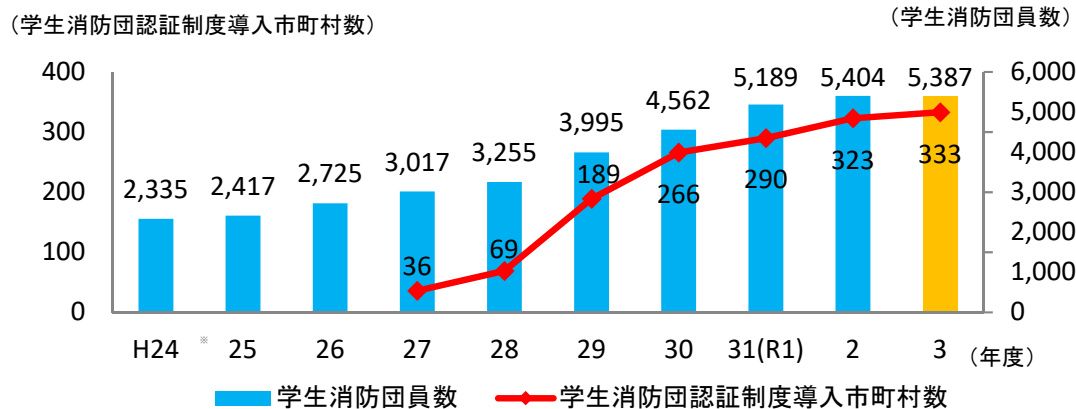
1 消防団員数の推移



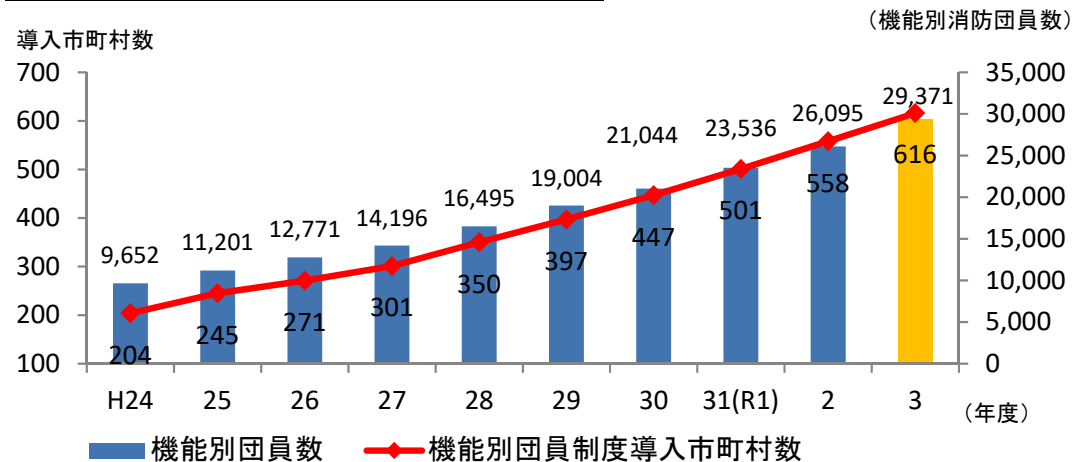
2 女性消防団員数の推移



3 学生消防団員数の推移



4 機能別消防団員数の推移



第5次男女共同参画基本計画（令和2年12月25日閣議決定）（抜粋）

（成果目標）

消防団員に占める女性の割合：2026年度に10%を目標としつつ、当面5%

（具体的な取組）

消防団への女性の積極的な入団を促進するため、地方公共団体が地域の企業や大学と連携して消防団員を確保する取組を支援するとともに、各地で開催する「地域防災力シンポジウム」や全国の女性消防団員が一堂に会する大会等を通じ、女性消防団員の活動をより一層活性化させる。また、消防団の拠点施設等における女性用トイレや更衣室等の設置等を進める。

地域防災力の中核となる消防団の充実強化について（令和4年1月18日消防庁次長通知）（抜粋）

3 幅広い住民の入団促進

（4）女性の入団促進

令和3年4月1日現在の女性消防団員数は27,317人（前年度より117人増）、女性消防団員がいる消防団数は1,668団（前年度より17団増）であり、それぞれ年々増加している一方で、全消防団員に占める女性消防団員の割合は3.4%にとどまっている。女性消防団員は基本団員としての活動のほか、高齢者宅を訪問しての火災予防活動や、住民を対象とした応急手当講習等、幅広い分野で活躍している。女性消防団員数の増加に向けた取組を継続するとともに、機能別団員制度の活用についても検討していただきたいこと。

消防団への女性・若者等の加入促進（令和4年度予算案）

女性や若者等の消防団への加入を促進するため、地方公共団体が地域の企業や大学等と連携して行う取組への支援、ポスター等を活用した全国的な広報活動、全国女性消防団員活性化大会や地域防災力向上シンポジウム等を開催

① 消防団の力向上モデル事業 2.5億円(新規)

② 消防団への加入促進のための広報の実施 0.7億円(令和3年度) 0.6億円

③ 全国女性消防団員活性化大会 0.2億円(令和3年度) 0.2億円

④ 女性消防団員等の活躍加速支援事業 0.4億円(令和3年度) 0.4億円



【消防団加入促進広報】
女性向けリーフレット

消防団の力向上モデル事業の概要

- 社会環境の変化に対応した消防団運営等の普及・促進に向け、様々な分野の事業を支援し、地方公共団体の創意工夫に満ちた取組を促す。
- 各取組をモデル事業として、全国へ横展開を図る。

消防団の力向上モデル事業

<モデル事業の例>

- 災害現場で役立つ訓練の普及



資機材
取扱訓練



救護救出
訓練



山火事
想定訓練

- 企業・大学等と連携した消防団加入促進



プロスポーツチームと
連携した加入促進



大学祭での加入促進

- 子供連れでも活動できる消防団の環境づくり



子連れ巡回活動



子供連れでの
広報活動

- 小中高生に対する防災教育

全額国費

【令和4年度新規事業】
2.5億円

社会環境の変化

- ・災害の多発化、激甚化
- ・人口減少
- ・若者の意識の変化
- ・女性の社会進出の進展
など

対応



全国的な団員数の確保・地域防災力の一層の充実強化

消防団員入団促進キャンペーン

1. 趣旨

毎年度、1月から3月までの間を「消防団員入団促進キャンペーン」期間と位置づけ、地方公共団体等と連携し、消防団員の入団促進に係る啓発、広報の全国的な展開を図る。

2. 令和4年1月～3月における取組（概要）

○消防団員入団促進全般

ポスター・リーフレット等を作成し、掲示・配付。
ウェブサイト上や電車内モニターに広告を掲出。

○女性の入団促進

女性消防団員に着目した
リーフレット等を作成し、掲示・配付。

○国民に対して消防団を広く周知

入団促進PRに関する動画等を対象とする消防団PRムービーコンテストの実施 など

○被雇用者の入団促進

企業と消防団員の関わりに着目したリーフレット等を作成し、掲示・配付。

○学生の入団促進

学生消防団員に着目したリーフレット等を作成し、掲示・配付。



消防団員の入団促進用ポスター



加入促進動画(YouTube)

全国女性消防団員活性化大会の開催

○概要等

全国の女性消防団員が一堂に集い、日頃の活動やその成果を紹介するとともに、意見交換を通じて連携を深めることにより、幅広い知識と視野を習得し、女性消防団員の活動をより一層活性化させ、地域防災力の強化に資することを目的とし、平成6年以降開催。

○主催

消防庁、(公財)日本消防協会、実行委員会(開催地消防協会、開催都道府県、開催市)

○後援

開催地市長会、開催地町村会等

○過去の実績等

第20回	ちば大会 (H26. 11. 14)	開催地 : 千葉県浦安市	人数 : 3,800名
第21回	佐賀大会 (H27. 10. 29)	開催地 : 佐賀県佐賀市	人数 : 3,003名
第22回	北海道大会 (H28. 6. 3)	開催地 : 北海道札幌市	人数 : 3,357名
第23回	広島大会 (H29. 11. 16)	開催地 : 広島県広島市	人数 : 3,317名
第24回	滋賀大会 (H30. 11. 9)	開催地 : 滋賀県大津市	人数 : 3,655名
第25回	青森大会 (R1. 9. 19)	開催地 : 青森県青森市	人数 : 2,647名
第26回	徳島大会→R4に延期	開催地 : 徳島県徳島市	



○内容

- ・活動事例発表
- ・記念講演
- ・火災予防啓発劇
- ・パネルディスカッション 等



